



2019年10月31日

各位

会社名 株式会社 フジクラ  
代表者名 取締役社長 伊藤 雅彦  
(コード番号5803 東証第一部)  
問合せ先 コーポレート企画室長  
芹澤 孝治  
(TEL. 03-5606-1112)

当社製品の一部における品質管理に関わる不適切事案に関する  
安全性確認及び再発防止策の進捗状況について

2018年8月31日付けで公表いたしました当社グループの製品の一部における品質管理に関わる不適切な事案（以下、「本事案」といいます。）について、お客様をはじめ関係各位に多大なるご迷惑とご心配をお掛けしておりますことを、改めて深くお詫び申し上げます。

本事案に関しましては、本年4月25日付けで外部法律事務所による調査結果並びに当該調査結果を踏まえた本事案の経緯、事実の概要及び再発防止策等についてご報告申し上げますが（以下、「調査結果報告」といいます。）、以降本日までのお客様へのご説明と安全性の確認及び当社グループにおける再発防止策の進捗状況を以下の通りご報告いたします。

記

1. お客様へのご説明と安全性確認の進捗状況について

本日までのお客様へのご説明と対象となる製品の性能、健全性・安全性の確認の進捗状況は、以下のとおりです。

- A：対象となる製品の性能、健全性・安全性について、お客様による確認が完了した。
- B：対象となる製品の性能、健全性・安全性について、現在お客様による確認が進行中ではあるが、当面は問題ないとのご見解をいただいている。
- C：対象となる製品の納入実績があることをお客様にご報告済み。

	計	A	B	C
お客様数	99	78 (38)	21 (35)	0 (26)
構成比	100%	78.8%	21.2%	0%

カッコ内は、2019年4月25日公表時点

以上の通り、全てのお客様において、対象となる製品はおおむね安全であることが確認

できました。

また、ご心配おかけしておりましたが、当社グループにおいて取得している ISO 認証及び JIS 認証の一部について各登録認証機関より受けていた認証の一時停止措置は、既報の通りいずれも解除されております。

## 2. 是正計画の進捗状況について

本年 4 月 25 日付けで公表いたしました再発防止策に基づき、「ガバナンス改革」、「製造工程能力・検査能力の適切な把握及びお客様のご要求仕様の検証等」、「品質コンプライアンス意識の向上」に取り組んできております。

「ガバナンス改革」及び「製造工程能力・検査能力の適切な把握及びお客様のご要求仕様の検証等」につきましては、品質ガバナンスにかかる組織体制の整備を終え、この実効性強化の各施策に取り組んでいます。また、「品質コンプライアンス意識の向上」につきましては、本事案が発生した背景・原因の周知と品質コンプライアンス意識の浸透・向上のための教育を行ってまいりました。今後も継続的に教育を行い本事案の再発防止と意識の向上に努めてまいります。なお、これらの各施策の主な進捗状況の詳細については、別紙をご参照ください。

## 3. 業績への影響

本事案による当社グループ連結業績に与える影響は、既に 2019 年 3 月期通期連結決算にて織り込まれております。現時点でその金額以上の追加費用の発生は想定しておりませんが、連結業績予想を見直す必要が生じた場合は、適時公表いたします。

当社といたしましては、二度と本事案のような事態を起こさぬよう、調査結果報告において公表いたしました再発防止策をグループ会社を含め着実に実行し、当社グループにおけるガバナンスの向上と品質管理体制の強化と定着を図り、お客様をはじめ関係各位の信頼回復に努めてまいります。

以上

(別紙)

# 品質不適切問題への対応状況

2019.10.31

株式会社フジクラ

# (1) 安全性確認の状況

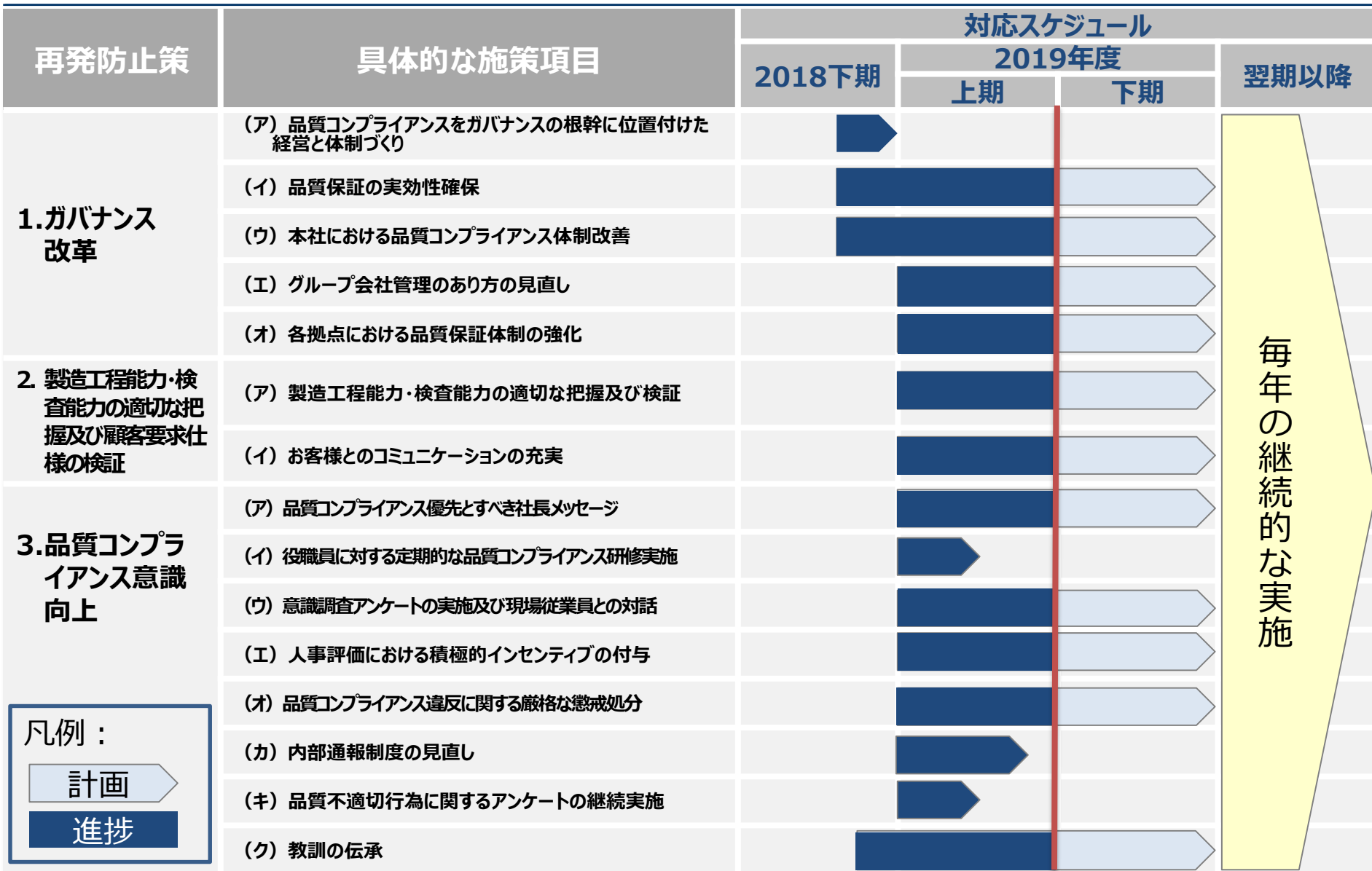
赤字：2019年10月31日 現在

黒字：2019年4月25日 公表時点

A	B	C	対象の お客様数
38社→ <b>78社</b>	35社→ <b>21社</b>	26社→ <b>0社</b>	99社
38.4%→ <b>78.8%</b>	35.4%→ <b>21.2%</b>	26.3%→ <b>0%</b>	

- A) 対象となる製品の性能、健全性・安全性について、お客様による確認が完了した。
- B) 対象となる製品の性能、健全性・安全性について、現在お客様による確認が進行中ではあるが、当面は問題ないとのご見解をいただいている。
- C) 対象となる製品の納入実績があることをお客様にご報告済み。

## (2) 再発防止を含む是正策の実施状況



凡例：

計画

進捗

# (2)-1. トップ診断

## 3. 品質コンプライアンス意識の向上

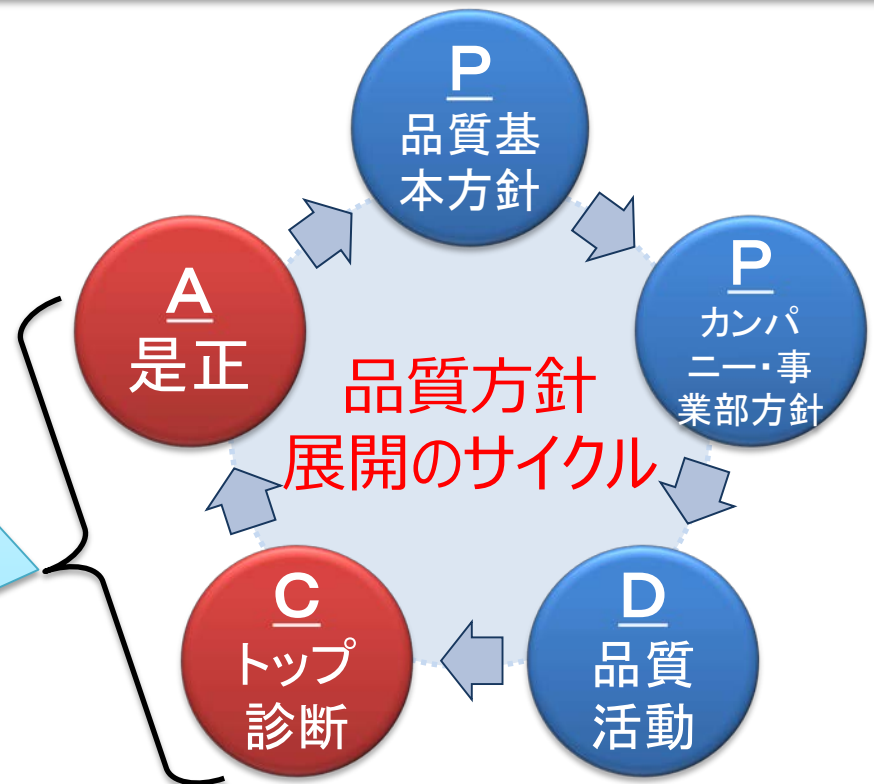
(ウ) 意識調査アンケートの実施、現場従業員との対話の実施・継続等

- ① 定期的な組織診断（組織へのエンゲージメントを測るアンケート調査）を品質コンプライアンスに関わる質問項目も追加して継続的かつ定期的に実施して、経営層や各職場の所属長へフィードバックしていく。
- ② 毎年各拠点、主要グループ会社で実施している『グループ経営執行会議』等の機会を捉え、社長自らが現場の第一線の従業員との対話を通じて、経営層の考えを現場に伝え、また、現場の声を経営が汲み上げる機会を設け、経営と現場の距離を短くして風通しの良い風土を構築します。

### トップ診断内容

各工場現場や各職場にて

- 品質方針の展開と実施状況の確認
- 品質不適切問題発生、重大クレーム発生職場に対して、原因の深堀りによる①真因把握、その②是正策が確実に実行されているか確認



## (2)-2. トップ診断

品質不適切問題に関し、根本原因の是正措置に向けて、経営トップ自らによるトップ診断と現業部門との深堀討議を実施中。



不適切事例が発生した各事業所・各グループ会社の実際の検査現場での社長自らによる診断、そして本社の事業部長以下、営業、営業技術、品証などの直接検査に携わらない部門に於いても、品質不適切が生まれてしまった原因の深堀による真因把握、そしてその抜本対策について討議を実施。

### (3) ISO認証及びJIS認証の状況

	ISO9001認証		IATF16949認証		JIS認証	
	停止	回復	停止	回復	停止	回復
エネルギー・情報通信カンパニー(本体) (ISO)	JP14/062595		—	—	—	—
	2018/9/13	2019/3/8				
自動車電装(本体)(ISO) フジクラ電装(IATF)	YKA4003584		YKA4003584/TS-A		—	—
	2019/3/19	2019/9/5	2019/2/19	2019/4/26		
エレクトロニクスC・PC事業部(ISO) 東北フジクラ(IATF)	YKA4005217		YKA4005217/TS-A		—	—
	2019/7/2	2019/7/18	2019/5/29	2019/7/19		
フジクラコンポーネンツ(ISO)	JP10/062076~77		—	—	—	—
	2018/9/18	2019/3/13				
西日本電線(ISO, JIS)	YKA0952484		—	—	JC087011~17	
	2018/11/5	2019/4/27			2018/10/3	2019/5/24



